

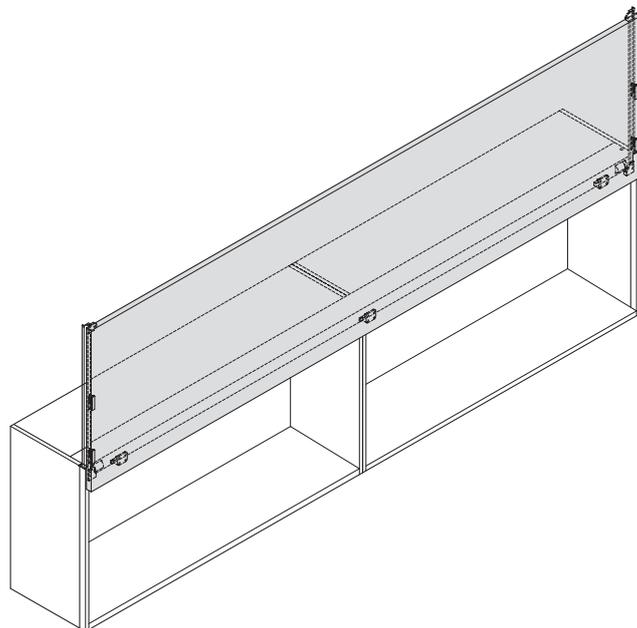
このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。  
施工前に本書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。  
施工後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

## 本製品について

- 横長の扉を上下開閉し、バランスなしで自由な位置で止められる扉金物です。
- 扉を上下に開閉する、かぶせ仕様の木製扉金物です。

## 取り付けできる扉

扉幅	900 mm、1200 mm、1800 mm、2400 mm(受注対応)
扉高さ	600 mm
扉質量	21 kg 以下 (扉 1 枚当たり)



## 正しく安全に取り付けていただくために

### 図記号の意味



### ⚠ 警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。

- ❗ 本製品の取付工事は、知識、経験のある方が本書に従い正しく行ってください。取付けに不備があると、扉の脱落などにより思わぬけがをするおそれがあります。
- ❗ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度のキャビネットを製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、上レールや扉が脱落してけがをするおそれがあります。
- ⊘ 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ⊘ 本書で説明する部分以外の分解、および改造はしないでください。

### ⚠ 注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

- ❗ 本製品は家具を構成する為の部品です。取付終了後に、最終製品としての機能及び安全性をご確認ください。また、使用者へ家具を安全に使用するための注意事項を伝えてください。
- ❗ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。板の反り、傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- ❗ 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずが上レールの中に残らないよう、きれいに取り除いてください。
- ❗ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください(お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとを目安にしてください)。
- ❗ 各部の取り付けには、必ず手回しのドライバーを使ってください。電動ドライバーなどを使用すると、部品が変形・破損するおそれがあります。

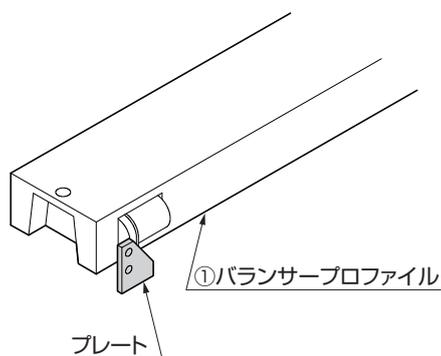
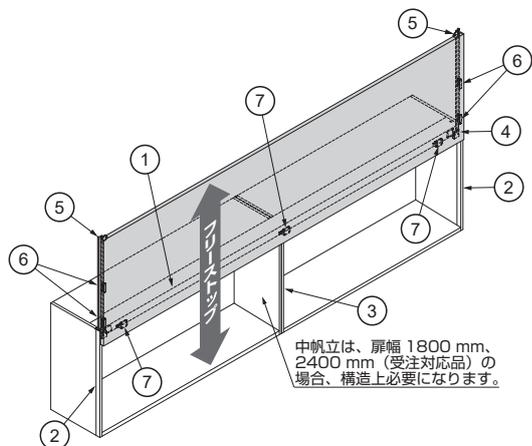
# 部品一覧

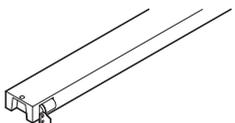
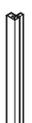
扉幅の違いにより 4 種類の部品セットがあります。

部品セット名	注文コード	品番
部品セット (扉幅900 mm)	250-022-852	BS-90-MV
部品セット (扉幅1200 mm)	250-022-853	BS-120-MV
部品セット (扉幅1800 mm)	250-022-854	BS-180-MV
部品セット (扉幅2400 mm)	(受注対応品)	BS-240-MV

## ⚠ 注意

バランスプロファイル両端のプレートは、手順 4 の作業まで触れないでください。プレートを不用意に引っ張ると元に戻らなくなることがあります。



<b>① バランスプロファイル</b>  1本	<b>② ガイドレール</b>  2本	<b>③ 中帆立用ガイドレール</b>  扉幅1800、2400 mm : 1本	<b>④ バランスプロファイル用取付プレート</b>  2ヶ	<b>⑤ ガイドレール用取付プレート</b>  2ヶ
<b>⑥ 扉用フック</b>  4ヶ (BS-MV-180および240は3ヶ)	<b>⑦ 上下調整プレート</b>  2ヶ	<b>⑧ 十字穴付皿小ねじ M4×10</b>  10ヶ	<b>⑨ ピン</b>  6ヶ	
<b>⑩ 長ピン…2ヶ</b> <b>⑪ 六角穴付止めねじ M5×6…6ヶ</b> <b>⑫ 十字穴付バインドタッピンねじ 3.5×10…2ヶ</b> <b>⑬ 十字穴付バインドタッピンねじ 4×16…2ヶ</b> <b>⑭ 平ワッシャー 呼び4…4ヶ</b> <b>⑮ 十字穴付皿タッピンねじ 3.5×10…12ヶ (BS-180-MV、BS-240-MV…14ヶ)</b> <b>⑯ 十字穴付皿タッピンねじ 4×18…12ヶ (BS-180-MV、BS-240-MV…14ヶ)</b> <b>⑰ 十字穴付皿タッピンねじ 3.5×25…4ヶ (BS-180-MV、BS-240-MV…6ヶ)</b> <b>⑱ 十字穴付皿タッピンねじ 4×30…4ヶ (BS-180-MV、BS-240-MV…6ヶ)</b> <b>⑲ コネクター</b>  M5…6ヶ				

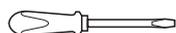
## 使う工具と準備していただくもの



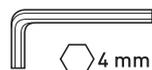
⊕ ドライバー No.2



水平器



⊖ ドライバー (~6 mm)



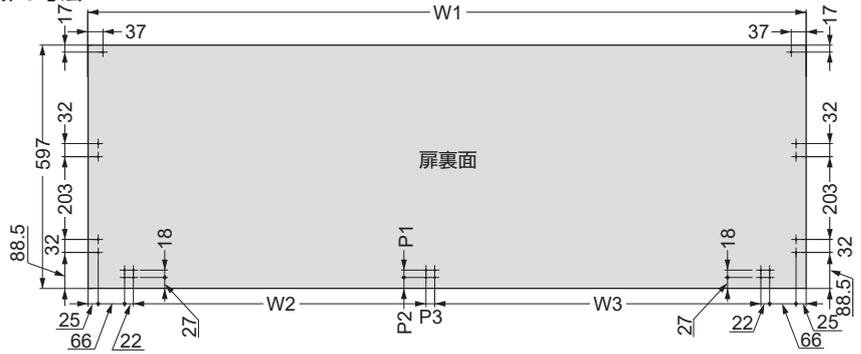
六角レンチ

# 扉とキャビネットの加工図

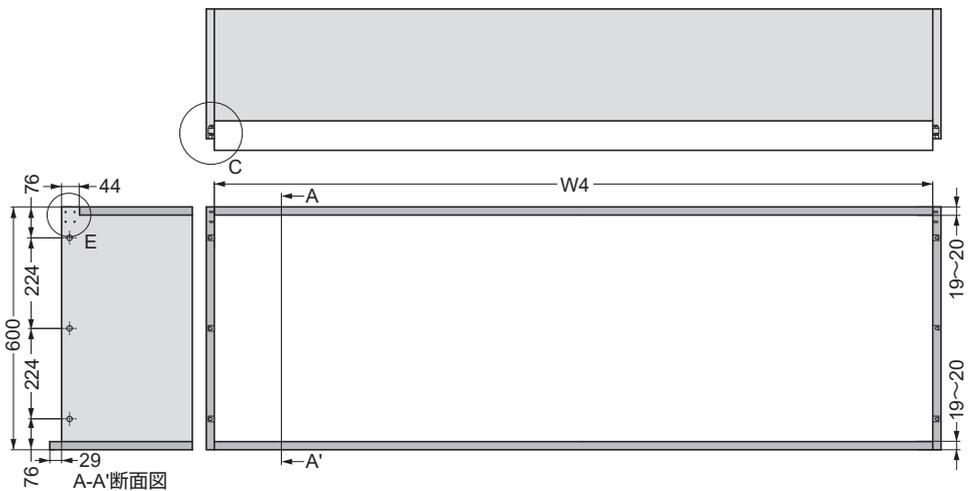
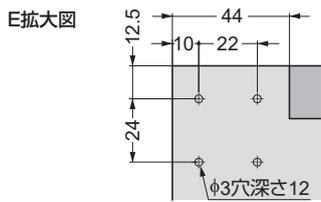
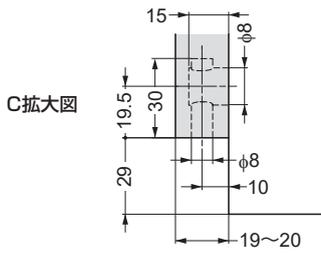
## ⚠ 注意

キャビネットの水平・垂直のレベルが出ていないと、バランスプロファイルが正常に作動しなくなるため、製作の際は、水平器などを使用して必ずレベル出しを行ってください。

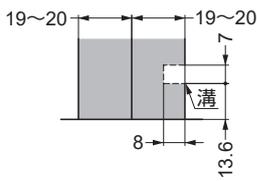
### ■扉の寸法



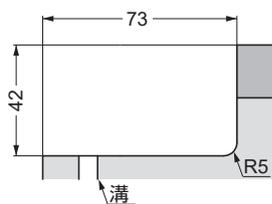
### ■キャビネットの加工寸法（扉幅900、1200の場合）



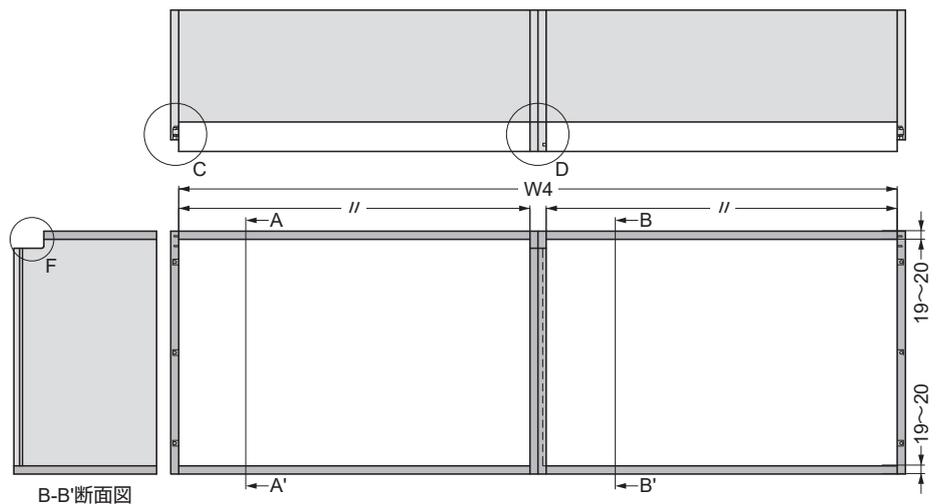
### D拡大図



### F拡大図



### ■キャビネットの加工寸法（扉幅1800、2400（受注対応品）の場合）



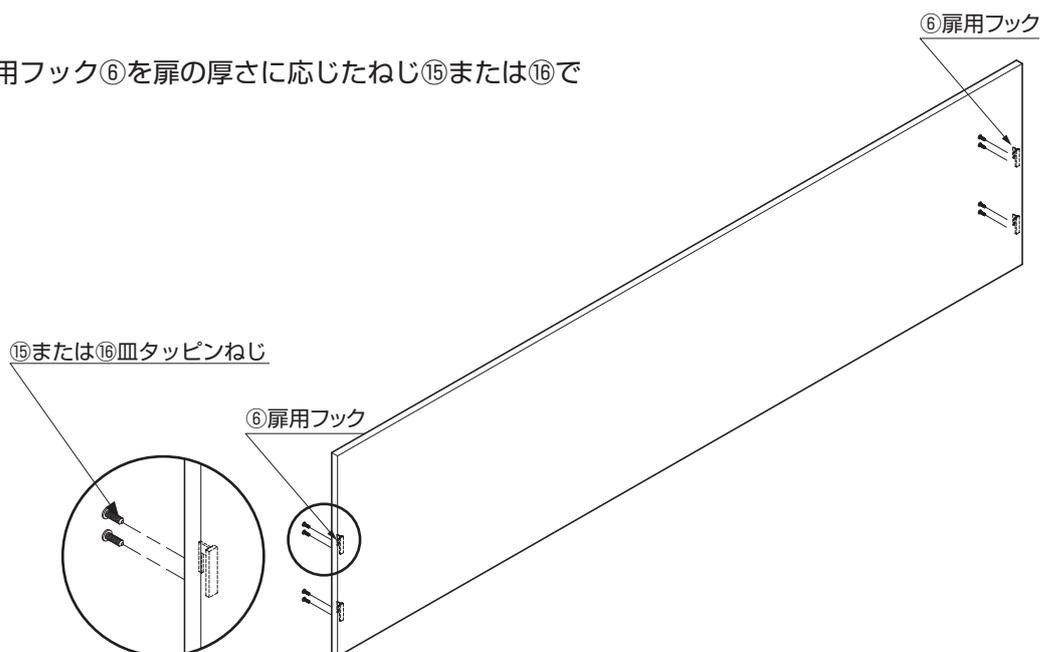
品番	扉幅	扉高さ	扉質量	W1	W2	W3	W4	P1	P2	P3
BS-90-MV	900	600	6~ 8 kg	900	-	-	863	-	-	-
BS-120-MV	1200	600	10~12 kg	1200	-	-	1163	-	-	-
BS-180-MV	1800	600	15~17 kg	1800	733.5	817.5	1763	18	27	22
BS-240-MV	2400	600	21~23 kg	2400	1033.5	1117.5	2363	18	27	22

## 1 扉用フックの取付け

扉の裏側 4ヶ所に、扉用フック⑥を扉の厚さに応じたねじ⑮または⑯で取り付ける。

取付手順を  
まとめたもの

動画をご覧ください

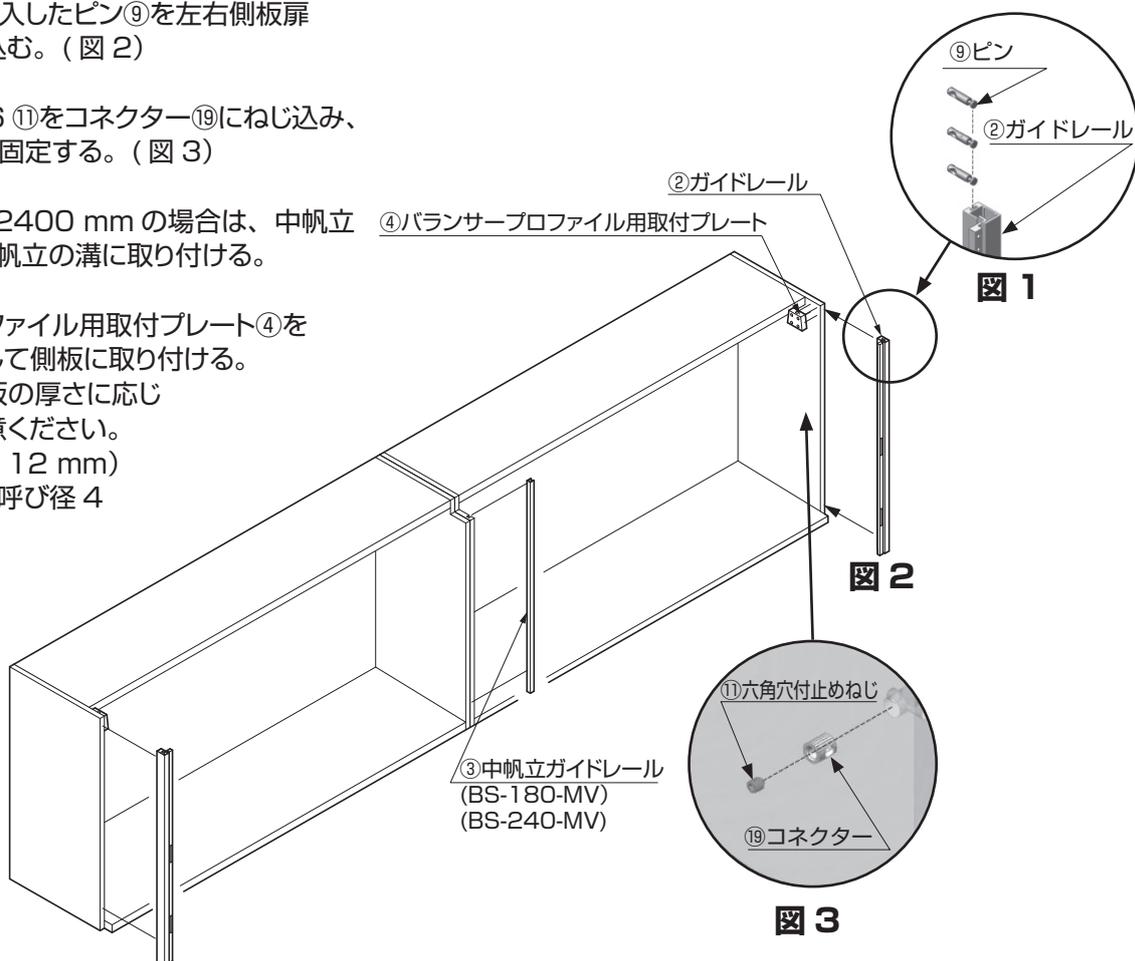


## 2 キャビネットへの部品取付け

- [1] ②ガイドレールの溝にピン⑨を通す。(図 1)
- [2] コネクター⑱をねじ穴側を手前にして、左右側板内側の穴に入れる。
- [3] ガイドレールに挿入したピン⑨を左右側板扉木口の穴に差し込む。(図 2)
- [4] 止めねじ M5×6 ⑰をコネクター⑱にねじ込み、ガイドレール②を固定する。(図 3)

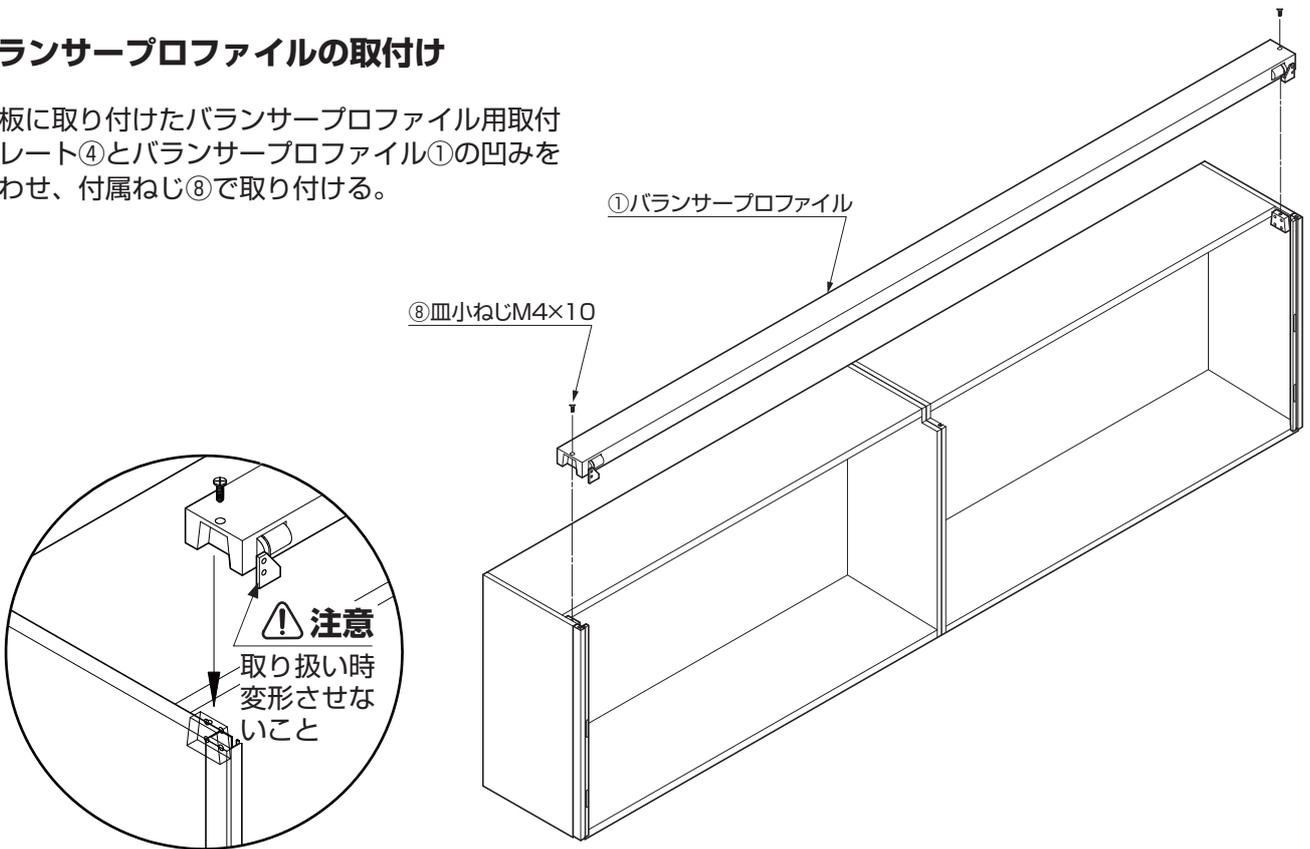
※扉幅 1800 mm、2400 mm の場合は、中帆立ガイドレール③を中帆立の溝に取り付ける。

- [5] バランサープロファイル用取付プレート④を↑印を上向きにして側板に取り付ける。  
取付ねじは、側板の厚さに応じお客様にてご用意ください。  
(プレートの厚さ：12 mm)  
推奨ねじ：皿ねじ呼び径 4



### 3 バランサープロファイルの取付け

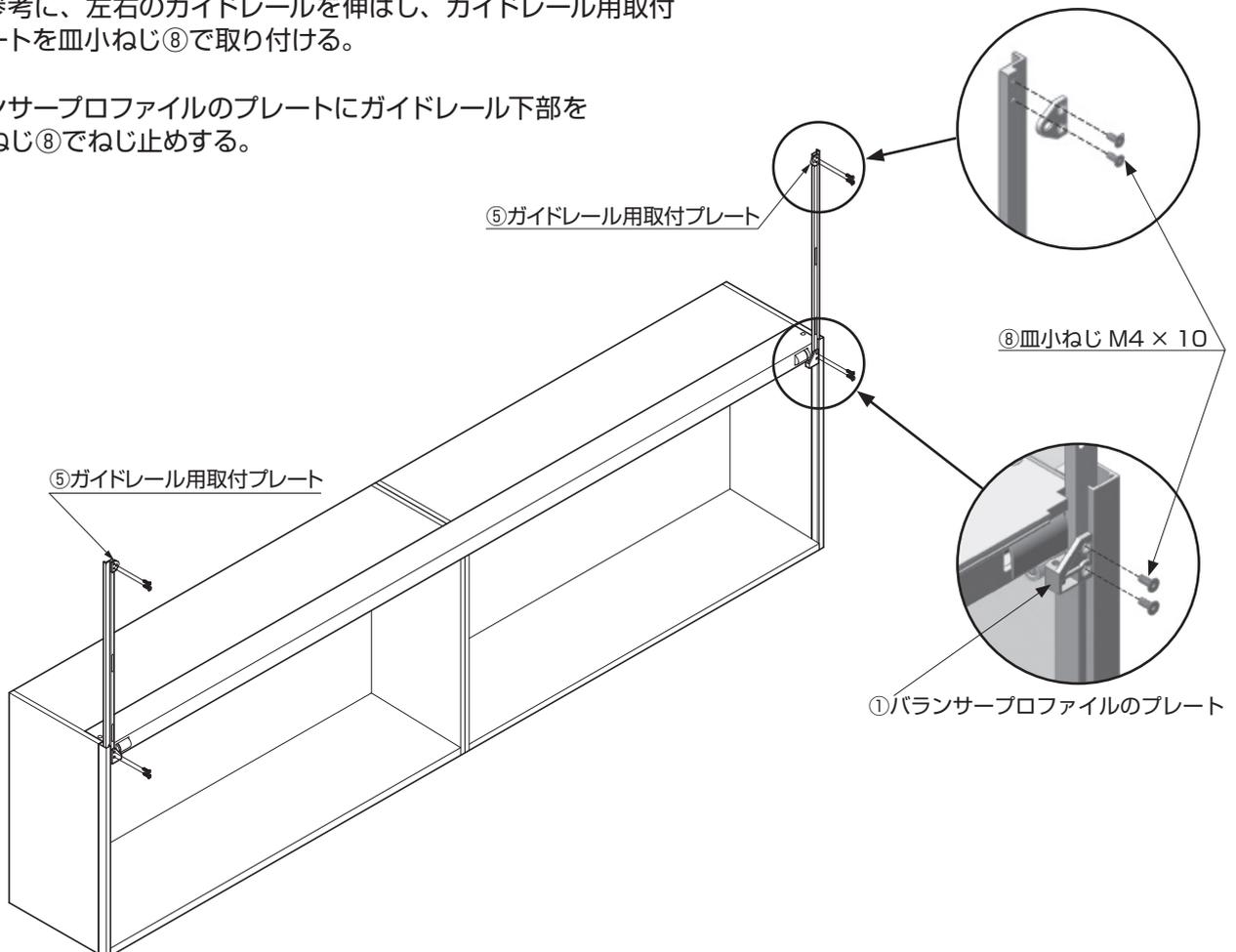
側板に取り付けたバランサープロファイル用取付プレート④とバランサープロファイル①の凹みを合わせ、付属ねじ⑧で取り付ける。



### 4 ガイドレールへの⑤ガイドレール用取付プレートの取付け

【1】 図を参考に、左右のガイドレールを伸ばし、ガイドレール用取付プレートを皿小ねじ⑧で取り付ける。

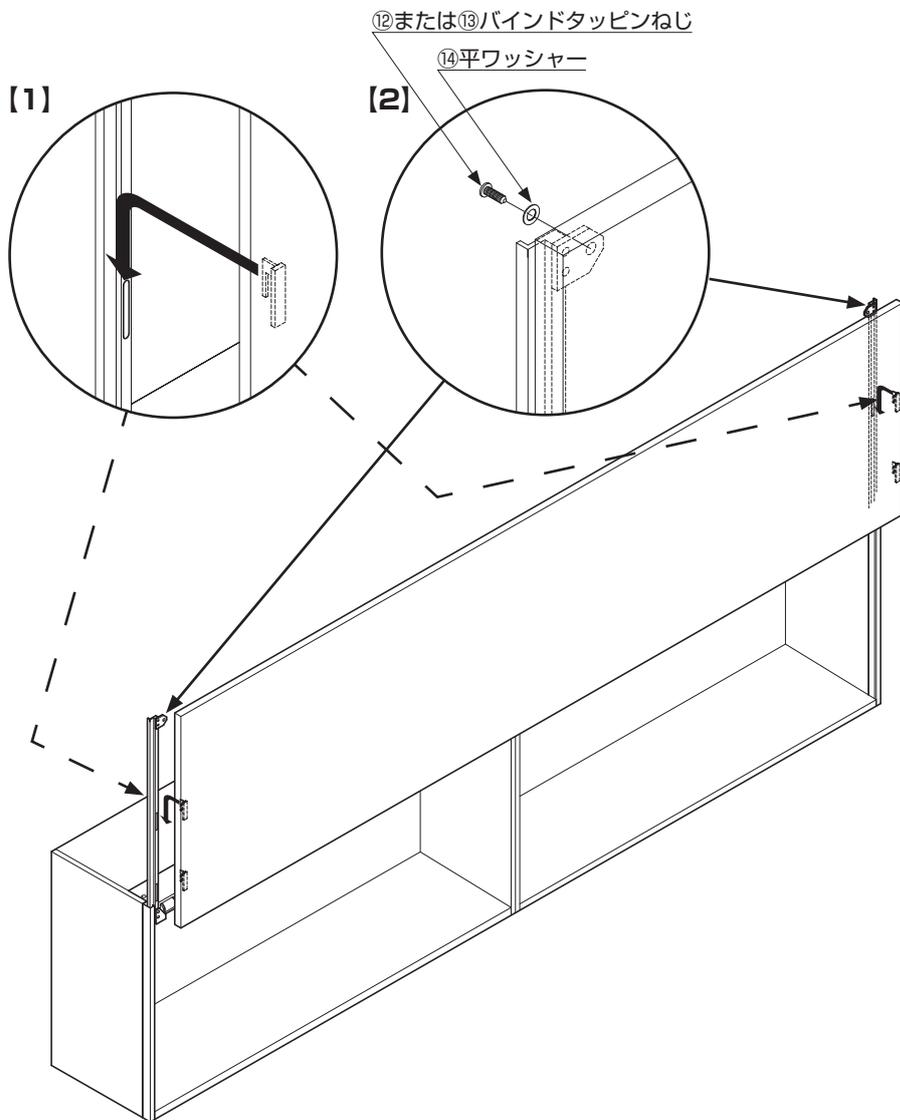
【2】 バランサープロファイルのプレートにガイドレール下部を皿小ねじ⑧でねじ止めする。



## 5 扉の吊込み

【1】 扉を持ち、裏側の扉用フック⑥をガイドレール②の角穴(上下2ヶ所ずつ)引っ掛ける。

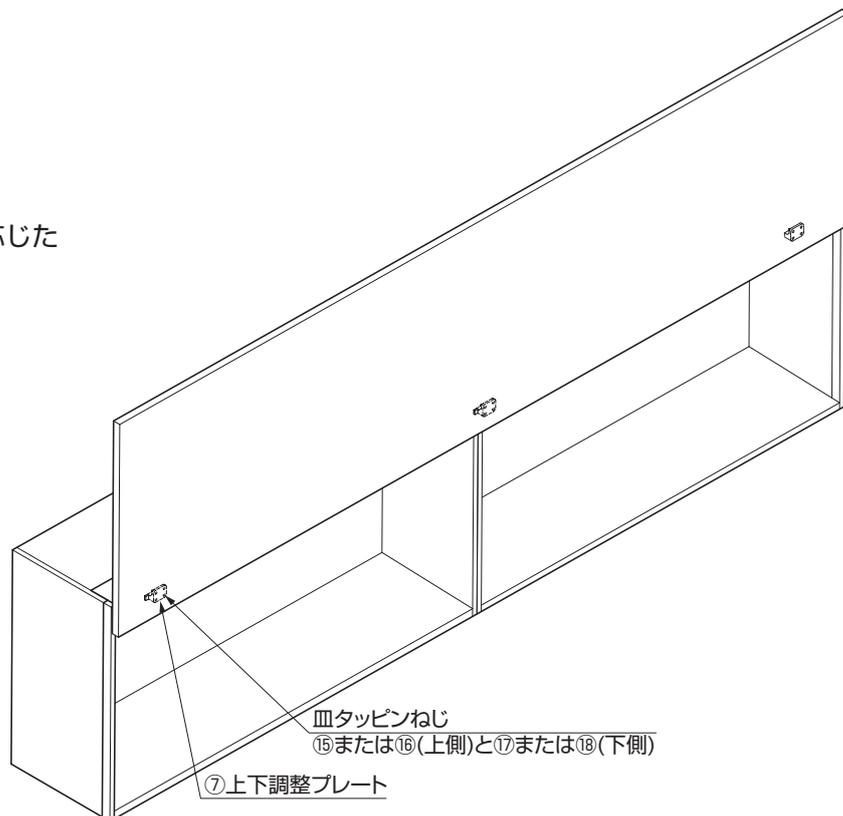
【2】 ④で取り付けしたガイドレール用取付プレート⑤に扉をねじ止める。



## 6 上下調整プレートの取付け

扉の裏に上下調整プレート⑦を扉の厚さに応じたねじで向きに注意して取り付ける。

※ BS-180-MV、BS-240-MV の場合  
中帆立用プロファイルにも上下調整プレート  
(バンパー無し) を取り付ける。

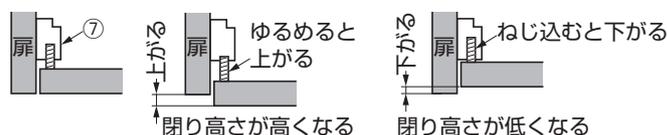
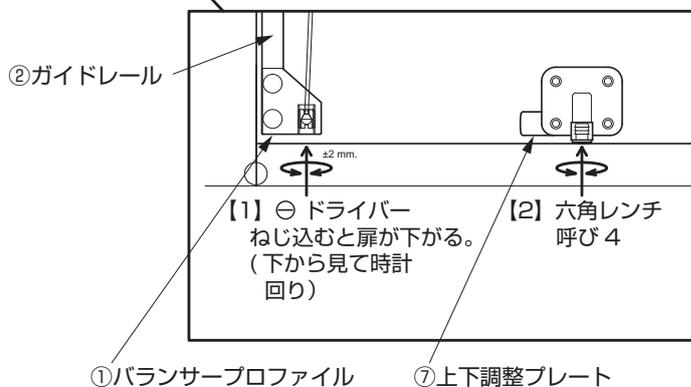


## 7 扉の傾きと閉じ位置の調整

【1】ガイドレール②の調整ねじで扉の傾きを調整する。

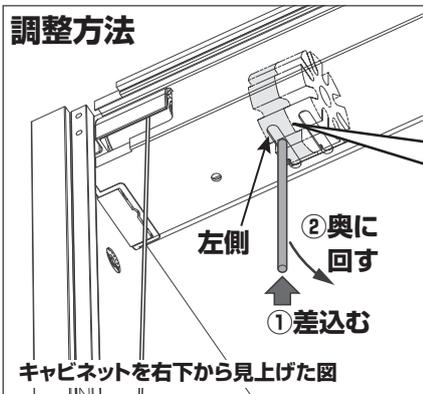
【2】上下調整プレート⑦下の調整ねじで扉の閉じ位置を調整する。  
(調整する時は、樹脂キャップを外してください。)

調整方法を  
まとめたもの  
動画をご覧ください

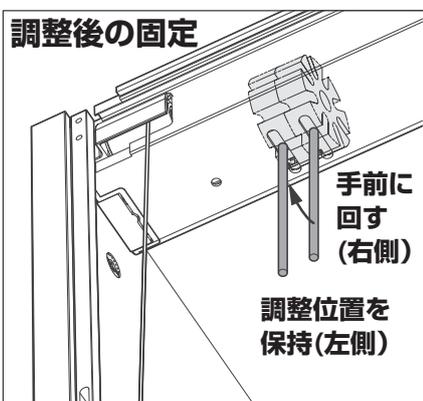
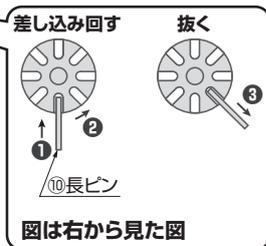


## 8 扉のバランス調整

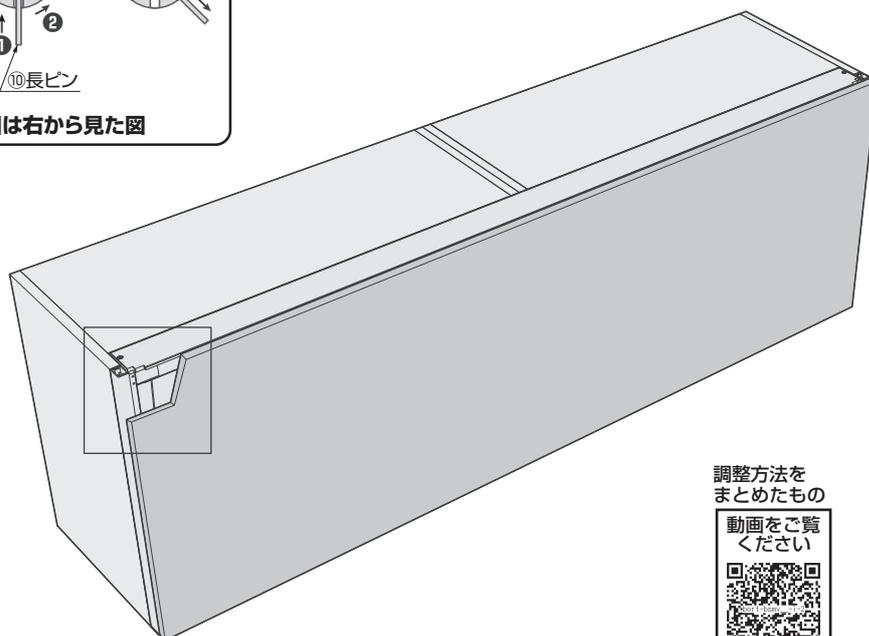
【1】扉が自然に上がってしまう場合



**注意**  
⊘ 逆向きに回さないでください。  
故障の原因になります。



調整後、ピン2本を同時に両方の小穴に差し込み、右側を矢印の方向に締め付ける。



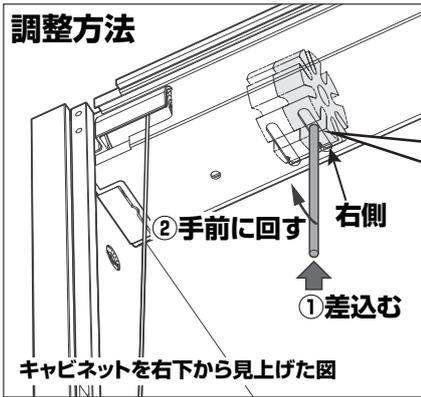
調整方法を  
まとめたもの  
動画をご覧ください



## 扉のバランス調整

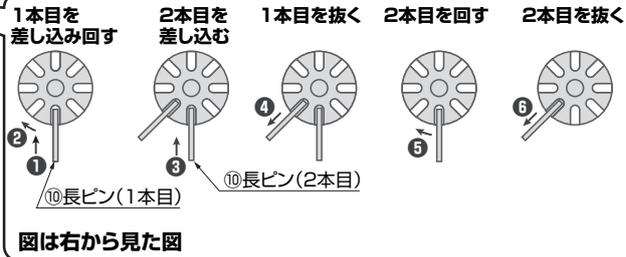
【2】扉が自然に下がってしまう場合

### 調整方法

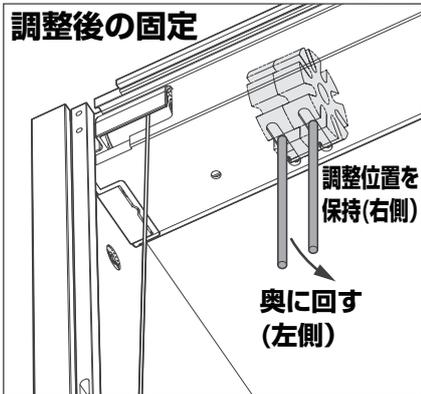


### 注意

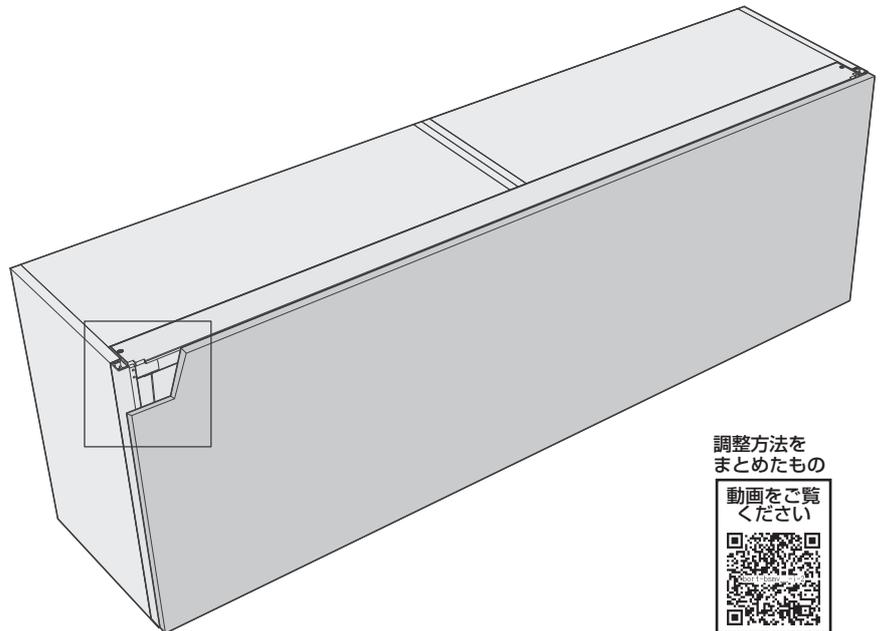
⊘ 逆向きに回さないでください。  
故障の原因になります。



### 調整後の固定



調整後、ピン2本を同時に両方の小穴に差し込み、左側を矢印の方向に締め付ける。



調整方法を  
まとめたもの  
動画をご覧ください



\* 5 0 2 8 C T M 0 G 0 8 . 0 \*

上記は、製品管理用のバーコードです。

本製品に関するご質問・ご相談は、  
ご購入先の販売店 へのお問い合わせを推奨しております。

※弊社は代理店販売をメインとしておりますので、販売代理店へ先ずお問い合わせいただく事が、スムーズな対応にもなります。

**SUGATSUNE** **スガツネ工業**  
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

TEL: 03-3864-1122(代) 平日9:00~17:30  
E-mail: support@sugatsune.co.jp

2021.07 0631-5